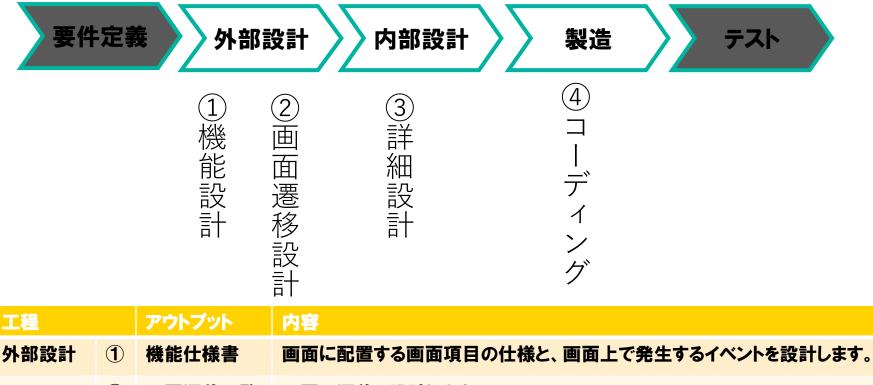
開発の流れ

工程ごとに必要な作業とアウトプット



	2	画面遷移一覧	画面の遷移を設計します。
内部設計	3	詳細設計書	機能設計内容に加え、扱うデータ構造と、業務ロジックやサーバ呼び出し処理 を設計します。
製造	4	ソースコード	①~③よりツールを用いてソースコードを自動生成し、オウンコーディングを行います。

Empowered by Innovation



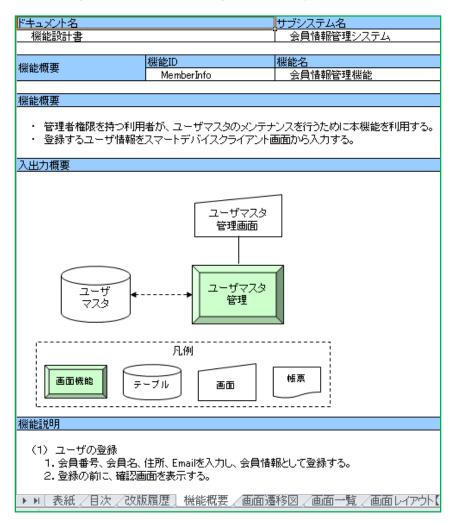
補足

- ・本チュートリアルでは、「会員情報を登録する」業務AP(WebAP)を作成します。
- ・機能設計では、「機能設計書(Smart Device版PR層)テンプレート.xlsx」を利用します。
- ・入力項目すべてについて確認したい場合はサンプルを確認してください。
- ・ 必要に応じて「開発ツール利用ガイド(ジェネレータ編)」を確認してください。
- JQuery Mobileを利用する前提となりますのでご注意ください。



機能概要の定義

次の要領で機能概要を定義します。

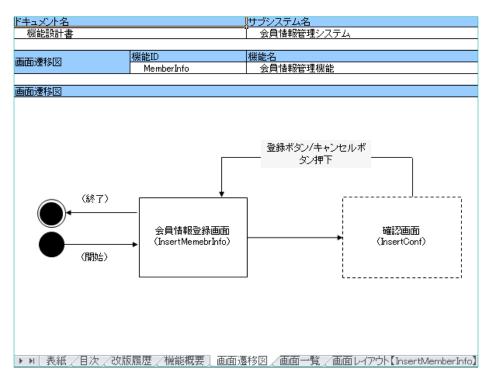


主な項目	説明
ドキュメント名	初期値として「機能設計書」が記述され ています。システム名称を追加するなど 必要に応じて修正してください。
サブシステム名	業務APのサブシステムやシステムなどを 表す名称を記述してください。
機 能 ID☆	ソースを生成する際に利用されるID(一 意の文字列)を記述してください。
機能名	業務APの機能を表す名称を記述してく ださい。
機能概要	業務APが持つ機能の概要を記述してく ださい。
入出力概要	データの流れを図示してください。 左図には、表示されていませんが、本 シートの右側の表に、図に対応するデー テ形式に関する記述をしてください。
機能説明	業務APが持つ機能の詳細を記述してく ださい。

Empowered by Innovation

画面遷移図の定義

次の要領で、画面遷移図を定義します。



主な項目	説明
ドキュメント名	機能概要設計と同じ内容を記述してください。
サブシステム名	機能概要設計と同じ内容を記述してください。
機能ID☆	機能概要設計と同じ内容を記述してください。
機能名	機能概要設計と同じ内容を記述し てください。
画面遷移図	業務APが持つ画面を図示し、それ ぞれの画面の遷移関係を記述して ください。

本チュートリアルでは「会員情報登録画面」と「確認画面」の 2画面で構成される業務APを作成します。

画面レイアウト図の作成

画面レイアウトを作成し、右下のように画面レイアウトシートに貼付けます。 なお、画面レイアウトの作成に指定のエディタはありません。自由に作成してください。 本チュートリアルでは、入力フィールド(◯)が4つ、ボタン(̄)が1つの画面を作成します。

会員情報登録画面	ľ
A B vicin	
会員番号	
会員名	
住所	
Email	
▼ 登録	

		画面レイ	アウトジ	ンート
l能ID	機能名	画面ID	画面名	テーマ
MemberInfo	会員情報管理機能	InsertMemberInfo	会員情報登録画面	全体テーマに従う
				画面説明
	会員情報登録回	3 ib		会員情報を新規登録するための画面。 ・利用者権限による違いはなし。 ・排他制御項目はなし。
				縦横i 見B月
会員後	·号			縦横で表示内容は、同じ。 横の場合は、横画面サイズに合わせて均等に配置する。 (BL、HOMEは、固定サイズとする。
				操作II的用
会員名				「会員番号」「会員名」「住所」「Email」はテキスト入力 会員情報の登録をする場合は「登録」ボタンを押下する。 「会員番号」は10文字未満とする。
住所				/" _ L EXID
				ヘッダー、フッター説明 ヘッダー、フッターはスクロール・制に画面に追随して固定表示する。 背景クリック・制コよ、ヘッダー・フッターの固定表示/非表示を切り替える。
Email				ただし、画面最上部を表示した場合は常にへっかを表示し、 最下部を表示した場合は常にフッタを表示する。 グリッドレイアウト なし
	▼ 登録			disable なし テキストエリア
機能概要/画面遷移	図/画面一覧)画面レイアウ	[InsertMemberInfo] /	画面項目定義[Inserti	入力エリアは自動伸長なし MemberInfo】 / イベント一覧【insertMemberInfo】 / 処理仕様【insertMemberInfo】

①機能設計

画面レイアウトの定義

画像を張り付けた後、次の要領で画面レイアウトを定義します。

機能ID	機能名	画面ID	画面名	テーマ
MemberInfo	会負情報管理機能	InsertMemberInfo	会負情報登録画面	全体テーマに従う

		画面説明
主な項目	説明	会員情報を新規登録するための画面。 ・利用者権限による違いはなし。 ・排他制御項目はなし。
画面 ID☆	本シートに設計する画面のIDを記述してください。 本IDはソースを生成する際に利用されます。 また次に説明する「イベントー覧シート」の画面ID と一致させる必要があります。	縦横説明 縦横で表示内容は、同じ。 横の場合は、横画面サイズに合わせて均等に配置する。 但し、HOMEは、固定サイズとする。
画面名	画面の名称を記述してください。	操作説明 「会員番号」「会員名」「住所」「Email」はテキスト入力 会員情報の登録をする場合は「登録」ボタンを押下する。
画面説明	画面の用途や、特徴、仕様等を記述してください。	「会員番号」は10文字未満とする。 -
縦横説明	端末の向きによる、画面仕様を記述してください。	- 4" - 5 EXC
操作説明	画面上の部品を操作した際の動作を記述してく ださい。	ヘッダー、フッター説明 ヘッダー、フッターはスクロール時に画面に追随して固定表示する。 背景クリック時には、ヘッダー・フッターの固定表示/非表示を切り替える。 ただし、画面最上部を表示した場合は常にヘッダを表示し、
ヘッダー、フッター説明	ヘッダー、フッターの動作仕様や、特徴を記述し てください。	最下部を表示した場合は常にフッタを表示する。 グリッドレイアウト なし
テキストエリア	入力エリア(エディットボックス)の文字数制限や 改行の有無、伸縮等の仕様を記述してください。	disable なし
ertMemberInfo】 画面項目定義	复【InsertMemberInfo】/イベント一覧【InsertMemberInfo】/処理仕村	テキストエリア 3 カテロラ(ナム新体)医生が 兼【InsertMemberInfo】/画面レイアウト【InsertResultMemberInfo】/[

NEC

画面項目の定義

次の要領で、画面レイアウトで設計した入力フィールドやボタンなどを定義します。 チュートリアルでは4つフィールドと1つのボタンを定義しましたので、次のようになります。



主な項目	説明
項目名	次に説明する「イベント一覧シート」で利用しますので、ユニークな名前をつけてください。
項目 ID	ジェネレートするコードで利用(出力)しますので、ユニークなIDをつけてください。
種類	プルダウンより選択してください。

①機能設計

イベントの定義

画面項目定義を元に、次の要領でアクションに対するイベントを定義します。

キュメント名 機能設計す			サブシステム名 会員情報管理システ	ĒΑ	イベント一覧シ	<u>'-</u>
ベント一覧		機能ID MemberInfo	機能名 会員情報管理機能		画面ID InsertMemberInfo	画面名 会員情報登録画面
o. イベント	名	画面項目名	イベント種別	処理名	処理概要	
主な項	1 詳	说明				
イベント	名画	画面で処理するイベントの	の名称を記述してくだ	さい。		
画面項	.目名 画	面項目定義シートで定	₫義した、「項目名」を	記述してください。		
イベント	•種別 画	面面に配置するイベントの	の種別をプルダウンカ	^ら選択してください。		
処理名	="	'ベントを受け取った際に 己述した内容は、ジェネレ				
処理概	= '	'ベントを受け取った際に 己述した内容は、ジェネレ				
15 登録タ: 16	ップ	登録	ltap	登録処理	確認画面に遷移し、ユー	- ザ確認を行う。
17 18 19 20			tap swipe updown swipe up swipe down orientationchange swipe		・ タップした際のイ で要を記載します。	%≫ ೬ Ø
22		※入力フィー/ sertMc ※入力フィー/	<mark>レドでデータを確認</mark>	をする場合は、入力フィ	ールドのイベントタ	<mark>処理を追加してく</mark> 夫

Empowered by Innovation

イベントの定義

チュートリアルでは、JQuery Mobileのイベント機能を利用し、「画面(ページ)を開いた時に表示する入力フィールドを初期化する処理」を追加します。

イベント種別	,	処理名	処理概要
pagebeforeload	-	-	
pageload		_	
pageloadfailed		_	
pagebeforecha pagechange	nge :	-	
pagechangefai	led -	-	
pagebeforesho	w i	画面初期化処理	入力項目を初期化する。
pagebeforehide		-	
pageshow pagehide	-	***	
pageniue pagebeforecre	主なイク	ベント	概要
pagecreate	pagebe	eforeload	ページロード前に発生
pageinit pageremove	pageloa	ad	ページロードが成功し
	pagebe	eforehide	表示しているページ
pagehide		de	表示しているページ
	pagebeforeshow		表示しようとしている
	pagesh	ow	表示しようとしている

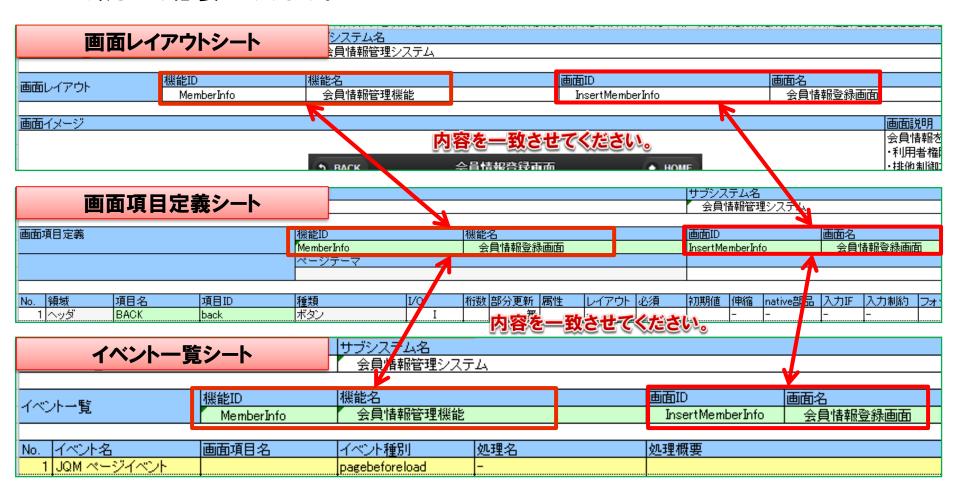
機能仕様書テンプレートによる設計時の注意

画面項目定義の「項目名」とイベント一覧の「画面項目名」を一致させる必要があります。

キュメント名 機能設計書		画画	面項目定義シート			
面項目定義			機能ID ドキュメント名 機能設計書		イベント一覧シー	
o. 領域	項日久	項目ID	イベント一覧	機能ID MemberInfo	機能名 会員情報管理機能	E.
1 フッタ	登録	next		1-iombol 2 iio	TANKING TIME	
	テンツ会員番号	member_NO	No. イベント名	画面項目名	イベント種別	処理名
3	会員名 住所	member_NAME member_ADDR	1 JQM ページイベント		pagebeforeload	-
5	EMAIL	mamber_EMAIL	2 JQM ページイベント		pageload	-
6		THE HOOF ZERVINE	3 JQM ページイベント		pageloadfailed	-
7			4 JQM ページイベント		pagebeforechange	_
8			5 JQM ページイベント		pagechange	-
	を一致させ	てください	6 JQM ページイベント		pagechangefailed	-
שניטו ווו	re we u	CAREA	7 JQM ページイベント		pagebeforeshow	画面初期化処理
[]]			8 30M ページイベント		pagebeforehide	-
121			9 JQM ページイベント		pageshow	_
2 3 4			10 JQM ページイベント		pagehide	-
151			11 JQM ページイベント		pagebeforecreate	-
■■項	[目定義[InsertMe	emberInfo】 イベン	12 JQM ページイベント		pagecreate	-
			13 JQM ページイベン		pageinit	-
			14 JQM ページイベント		pageremove	-
			15 登録タップ	登録	tap	登録処理
			16			T-

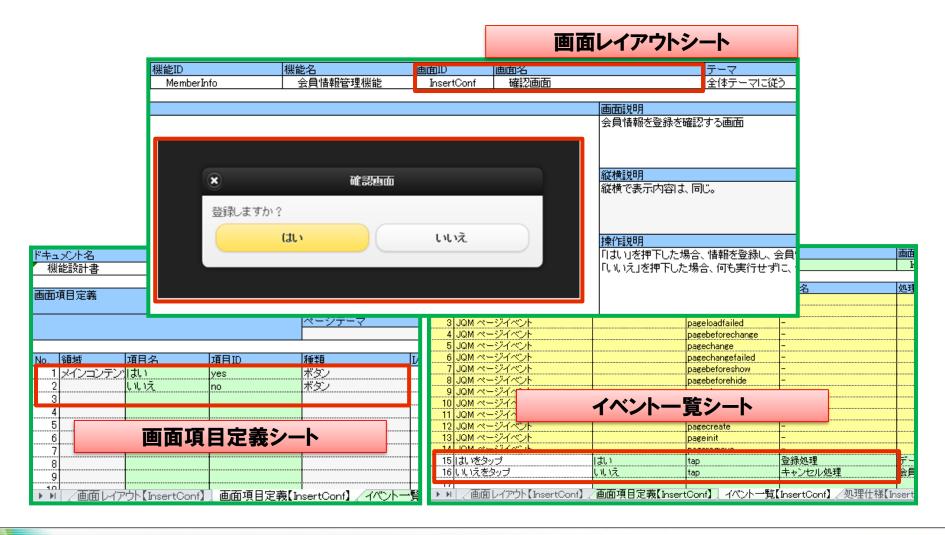
機能仕様書テンプレートによる設計時の注意

画面レイアウト、画面項目定義、イベント一覧の「機能ID」と「画面ごとの画面ID」の値は一致させる必要があります。



機能仕様書テンプレートによる設計

画面遷移図に記載した「確認画面」については以下の定義とします。



②画面遷移設計



補足

- ・画面遷移設計には、「Template.xlsx」を利用します。
- ・必要に応じて「開発ツール利用ガイド(画面遷移エディタ編 for Smart Device)」を確認してください。

②画面遷移設計

画面遷移の定義

機能設計書に定義した内容を元に、次の要領で画面遷移を定義してください。なお、「開始ページ」と「ページID」には"画面ID"を設定してください。



3詳細設計



補足

- ・詳細設計には、「詳細設計書(Smart Device版PR層)テンプレート.xlsx」を利用します。
- ・ 必要に応じて「開発ツール利用ガイド(ジェネレータ編)」を確認してください。

詳細設計書テンプレートによる設計

【設計1】機能仕様書の以下の設計内容を引き継ぎます

次の設計内容を引き継ぎいで設計書を作成してください。

- ●機能ID、機能名、画面ID、画面名
- ●画面に配置する部品と、処理するイベント

【設計②】各イベントに紐づく、業務ロジックを定義します

業務ロジックは、「Logic」クラスに実装することを想定していますので、イベントに紐づく業務ロジックを定義してください。

定義すると、イベントから呼び出されるLogicに雛形が自動生成されます。

【設計③】業務ロジックで扱うデータの種別、データ型、名前を定義します

データの種別(JavaScriptObject、JSON、XMLなど)を決め、データを定義してください。



処理仕様の定義

【設計1】次の要領で、機能仕様書の設計内容を引き継き、処理仕様を定義します。

デキュメント名		サブシステム名	処理仕様シート
詳細設計書		会員情報管	
処理仕様	機能ID 機能名 MemberInfo 会員情報管理機能	画面ID InsertMemberInfo	画面名 会員情報登録画面
No. 処理単位 1 開始処理 2 登録タップ 3	レイヤ クラス名 メンッド名(イベント名) JQM_EVENT InsertMemberInfoViewModel pagebeforeshow USER_EVENT InsertMemberInfoViewModel tap) 項目ID next	処理概要 画面初期表示時、画面項目クリア処理 確認画面を表示する
5 6 7 8 9	JOMEVENT USER EVENT O 場合は PXT クラス名が自動入力されます。		名、画面ID、画面名は から転記してください。
主な項目	説明		
処理単位	画面遷移前後処理などを定義する場合、プルダウンより「開 外の場合は、任意の処理を表す文字列を記述してください。		里」を選択してください。 それ以
レイヤ	レイヤ種別は"JQM_EVENT / USER_EVENT / DEVICE 択することができます。各レイヤ種別の意味は「開発ツール	 -	_
クラス名	レイヤのプルダウンを選択することで、クラス名が自動で入: は自動で入力されないため、適当なクラス名を入力してくた		C」、「DAO」選択時は、クラス名
メソッド名	レイヤがJQM_EVENT、USER_EVENTの場合、イベントの任意のメソッド名を記述してください。選択・入力した内容に		
項目ID	機能仕様書で定義した「項目ID」を記述してください。		
処理概要	イベント受信時の処理概要を記述してください。記述した内	容は、ジェネレートするコー	ドのコメントに記載されます。

詳細設計書テンプレートによる設計

【設計②】 次の要領で、イベントに紐づく、「業務ロジック」を定義します。

チュートリアルでは、"処理単位"で定義した「はい」に紐付く処理に、「LOGIC」と「DAO」を定義します。

						· ·	処理仕様シート		
	メント名 細設計書				サブシステム名 ・ 会員情報管理システム				
84-0	Maxal &				大見 開報店	生ン人)ム			
処理仕様		機能ID	機能名		画面ID		画面名		
		MemberInt	o 会員情報管理机	質能	InsertConf		確認画面		
No.	処理単位	レイヤ	クラス名	メンッド名(イベント名)	項目	ID.	処理概要		
	いいえ	USER EVENT	InsertConfViewModel	tap	cano		会員情報検索画面に戻る。		
	litu i	USER EVENT	InsertConfViewModel	tap	inse		ユーザが入力した値で登録処理を行う。		
3	はい	LOGIC	InsertMemberInfo	insert			登録処理(DAOの呼び出し)。		
4	はい	DAO	MemberInfo	insert			登録処理を行う(本サンブルでは実装)ま		
5									
7	,								
<u>.</u>									
9									
10									

詳細設計書テンプレートによる設計

【設計③】次の要領で業務ロジックで扱うデータの種別、データ型、名前を定義します。 チュートリアルでは4つの入力フィールドの情報を定義します。

ドキュメント名			モジュールIFシート					
モジュールI/F仕様	機能ID MemberInfo	機能名 会員情報管理機能						
クラス名 プロパティ名	InsertMemberInfo 項目ID	データ種別 Object 項目名	データ型	I/O	桁数	PKEY	必須	
member_NO member_NAME	member_NO member_NAME	会員番号 会員名	String String	I		0	0	
member_ADDRESS member_EMAIL	member_ADDRESS member_EMAIL	住所 Email	String String	I I			Ö	

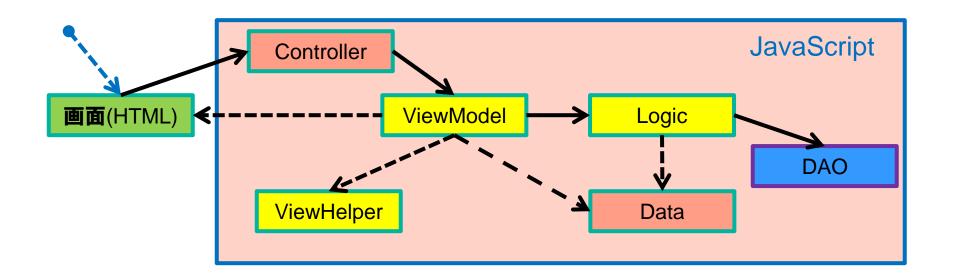
主な項目	説明	
クラス名	定義するデータ構造のクラス名を記述してください。	
データ種別	データ種別は、"Object / JSON / XML / EXT"から選択することができます。また自由入力も可能です。なお、Object以外の場合、データに関するクラスのコードが自動生成されません。	
プロパティ名	ろ データ構造の各要素のプロパティ名を記述してください。	
項目ID	データ構造の各要素の項目IDを記述してください。本項目は、未記入でも構いません。	
項目名	データ構造の各要素の項目名を記述してください。 記述した内容は、ジェネレートするコードのコメントに記載されます。	
データ型	データ型は、"String / Number / Boolean / Object / Array"から選択することができます。	

4コーディング



4コーディング

- ソースコードの雛形を元に、次の作り込みが必要となります。
 - ① 画面(HTML)ファイルへのコーディング

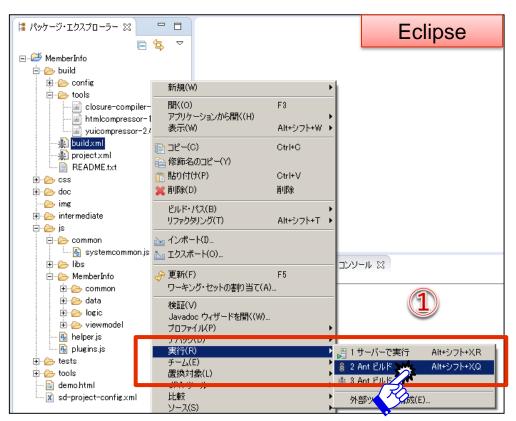


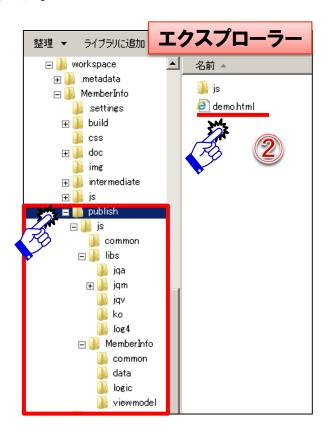
※詳細は③のガイドを参照してください。また、"DAO"の雛形ファイルについても同ガイドに記載されています。

4コーディング

ビルドと動作確認

- ① Eclipseのプロジェクトから"Antビルド"を選択しビルドを実行してください。
- ② エクスプローラーを開き、ビルド結果(publishフォルダ)のhtmlファイルをダブルクリックし、起動したIE上で動作を確認します。





※"ビルド方法については、④のガイドを参照してください。